

豊郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（KPI）の実績値

No	基本目標	数値目標	施策	事業名	H28年度実施状況	本事業における重要業績評価指標（KPI）				内部検証	推進委員会評価	
						指標	計画時の数値	指標値	実績値(H28年度末)	事業効果	評価	備考
1	特産物や「ひと」を活かす産業振興	・農業の担い手数（事業者数）21人（H26）→25人（H31） ・就農者の数 344人（H27）を維持する（H31）	農業の振興	農業の担い手支援事業	②	農業の担い手数（事業者数）	21人	H31に25人	21人	C	効果があった	内部検証ではDとされているが、評価としてはCとしたい。
				地元農産物生産拡大事業	②							
				耕作放棄地対策	②	就農者の数を維持する	↓	※ H31に344人を維持（1.1調査による） ↓	— 廃止により数値未確定 ↓	D	効果があった	時代の流れとともに就農者は減って当たり前。農地は集積され保たれている。いかに耕作放棄地を食い止めるかが重要。KPIを見直した方がよいのでは。
農業生産基盤の整備	②		274人	H31に274人を維持（共済細目書による）	260人							
			町の特性を活かした産業振興	特産物振興事業 起業家育成事業	② ②	野菜出荷額	2千万円	H31に3千万円	2.1千万円	C	効果があった	
2	豊郷町への人の流れをつくる	・社会増減数 年平均12人増を維持する（H27～H31）	定住化の促進	外出支援事業（すまいるたうんばす運行事業）	②	社会減数 【住民基本台帳】	人口ビジョン ケース5の仮定に基づく	年平均302人減に留める（H27～H31）	平均254.6人（H24～H28） （H28転出 272人）	C	効果があった	
				地域支援事業（包括的支援事業）	②							
				3世代同居促進事業	④							
			転入の促進	空家対策事業	②	社会増数 【住民基本台帳】	人口ビジョン ケース5の仮定に基づく	年平均314人増を維持する（H27～H31）	年平均251.8人（H24～H28） （H28転入 272人）	C	効果があった	
				安全安心住宅支援補助事業	②							
				他府県・他市町からの転居促進	②							
豊郷のファンづくり	地域資源を活用した観光振興事業	②	観光入込客数	7万人	H30に9万人	7.25万人	C	効果があった				
	ふるさと納税推進事業	②										
	近江商人宿泊研修事業	④										
	地域カレッジ開催事業	②										
				豊郷町PR事業	②							

豊郷町総合戦略にかかる事業を

- ①…実施して完了
- ②…実施してH29年度も継続中
- ③…実施していないがH29年度実施予定
- ④…実施していないがH30年度以降予定

豊郷町まち・ひとしごと創生総合戦略に

- A…非常に効果的であった
- B…相当程度効果的であった
- C…効果があった
- D…効果がなかった

KPIの達成に効果があつた／なかつた

No	基本目標	数値目標	施策	事業名	H28年度実施状況	本事業における重要業績評価指標 (KPI)				内部検証 事業効果	推進委員会評価	
						指標	指標値	実績値(H28年度末)	評価		備考	
3	豊郷で結婚・出産・子育てする人を支援する	子どもの数(0~18歳) 1,390人以上(H31)	結婚の支援	結婚支援事業 出会いの場の創出	② ③	年間の婚姻数 【届出数】	平均42件 (H21~H26)	平均44件 (H27~H31)	平均37.4件 (H24~H28) (H28婚姻34件)	D	効果があった	
			出産の支援	特定不妊治療費等助成事業 妊娠・出産・子育てに対する相談・支援事業	② ②	出生数 【住民基本台帳】	人口ビジョン ケース5の仮定に基づく	5年で合計385人 (H27~H31)	122人/385人 (H27 66人 H28 56人)	C	効果があった	
			子育て世帯の支援と子育て環境整備	学童保育運営事業 福祉医療費助成事業 乳児生活応援助成事業 小中学校入学助成事業 給食費助成事業 子育て支援センター運営事業	② ② ② ② ②	こどもの数(0~18歳) 【住民基本台帳】	1,420人	H31に1,390人以上	1,456人	B	効果があった	
			子どもの教育の充実	学ぶ力育成推進事業 小学校外国語活動推進事業 「本大好き 豊郷ツ子」推進事業(子ども読書活動推進事業) 部活動推進事業 先人の遺徳を学ぶ事業	② ② ② ② ②	児童の1か月の読書量	ひとり当たり 4.6冊 (H27)	H31に8冊	6.3冊	C	効果があった	内部検証ではCとされているが、評価としてはBとしたい。30%以上の伸びは相当な数と判断します。
4	資源を活かした交流といきいき安心な暮らしづくりを進める	町での居住継続を希望する人の割合 H27調査時の割合(76.8%)を超えること	豊郷ならではの体験	江州音頭普及啓発事業 町史編纂事業 いきがい協働センター「子ども職業体験プログラム」	② ② ②	江州音頭保存会 会員数	30人	H31時点で30人を維持	36人	C	効果があった	
			ふれあい、楽しむ場の創出	いきがい協働センター利用事業 とよさと収穫祭	② ②	「いきがい協働センター」サロン年間利用回数	38回 (H26)	H31に50回	42回	C	効果があった	
			安全・安心な暮らしづくり	地域防災力向上事業 老朽化施設エコ修繕事業 高齢者あったか給食事業 生きがいデイサービス事業 地域見守り事業 キャラバン・メイト、サポーターの拡充	② ② ② ② ②	防災訓練参加者数 自治会での防災士 資格取得者数	1,876人 (H27) 0名	H31に2,300人 5年間で合計4名	1,696人 0名	C D	効果があった 効果がなかった	資格取得に係る費用の助成などを検討されてはどうか。
			地域の利便性向上	愛のりタクシー運行事業	②	愛のりタクシー 1市4町の年間利用者数	12,514人 (H26実績)	12,514人を超える	32,554人	A	効果があった	

豊郷町総合戦略にかかる事業を
 ①…実施して完了
 ②…実施してH29年度も継続中
 ③…実施していないがH29年度実施予定
 ④…実施していないがH30年度以降予定

豊郷町まち・ひとしごと創生総合戦略に
 A…非常に効果的であった
 B…相当程度効果的であった
 C…効果があった
 D…効果がなかった

KPIの達成に効果が
 あった/なかった